

セーフティ946

令和8年1月16日
北海道警察
釧路方面本部
交通課



令和7年中の

釧路方面管内の交通死亡事故特徴

令和7年中の釧路方面管内の交通死亡事故は
23件25人（前年比1件1人増加）

交通死亡事故の発生が多い事故類型

- ① 車両単独 8件 (34.8%)
② 正面衝突 5件 (21.7%)



車両単独、正面衝突事故は、
非市街地の「直線」「カーブ」での発生が多い！
スピードダウンの徹底！

交通死亡事故の発生が多い時間帯

- ① 8時～10時 7件 (30.4%)

交通死亡事故の主な原因

- ① 操作不適 8件 (34.8%)
② 前方不注意 7件 (30.4%)
③ 一時不停止 3件 (13%)

- ✓ スリップしたときに、慌ててハンドル操作で
回避するのは危険！エンジンブレーキを活用！
スリップさせない運転が一番大切！
✓ こまめな休憩で運転に集中！
✓ 旅行客による標識の見落としに注意！
交差点では安全確認の徹底！

当事者の通行目的

- ① 業務 6件 (26.1%) ② 通勤・ドライブ 各3件 (13%)

例年は「買物」「ドライブ」目的での交通事故が多いが、令和7年中は「業務」中が多い！
事業所等の「安全運転管理者」による交通安全指導が有効です！従業員の命を守ろう！

その他の特徴

- 高齢者（年齢65歳以上）の死者は13人（52%）と多い。
(自動車運転5人、自動車同乗4人、歩行者3人、自転車1人)
高齢者の死者のうち、75歳以上が9人(69.2%)
- 20～24歳、50歳代の死者が各3人（12%）と多い。
- 市街地は、交差点での発生が7件（30.4%）と多い。
非市街地は、直線が5件（21.7%）、次いでカーブが4件（17.4%）と多い。
- 自動車乗車中の死者16人中、シートベルト非着用者は9人(56.3%)で、そのうち8人(88.9%)がシートベルトを着用していれば助かった可能性があります。



ウマい運転は、安全確認の徹底から！
後部座席も含めて、必ず全席シートベルトを着用！